



プラチナ社会研究会
2019年度 第2回 総会・セミナー

Society5.0:新インフラが未来を創る

—まちづくり・公共サービスとデジタル化、国内外の最新実例から—

日時:2019年11月11日(月) 15:30~17:55

場所:三菱総合研究所 大会議室

●プログラム

- 15:30~15:35 **開会挨拶**
三菱総合研究所 プラチナ社会センター 柏谷 泰隆
- 15:35~16:05 **講演: 建築・まちづくりにおけるAI・ビッグデータの可能性**
東京大学先端科学技術研究センター 准教授 吉村 有司様
- 16:05~16:35 **講演: デジタルスマートシティの構築に向けて**
産業競争力懇談会実行委員(鹿島建設株式会社顧問) 浦嶋 将年様
- 16:35~16:45 休 憩
- 16:45~17:00 **報告: 中国ハイテク都市の実情**
三菱総合研究所 営業本部 長谷川 専
- 17:00~17:15 **報告: 米国におけるドローン・空とぶクルマの教育と研究開発の最新事情**
三菱総合研究所 次世代インフラ事業本部 サーヴェドラ ネアントロ
- 17:15~17:30 **報告: 欧州事例から見える持続可能なまちづくりのアイデア**
三菱総合研究所 地域創生事業本部 岡澤 由季
- 17:30~17:35 **総括**
三菱総合研究所 常務研究理事 村上 清明
- 17:35~17:55 **プラチナ社会研究会活動紹介・新規分科会提案**
- 17:55 **閉会** ※閉会后、簡単な名刺交換・懇親会(無料)をご用意しております。

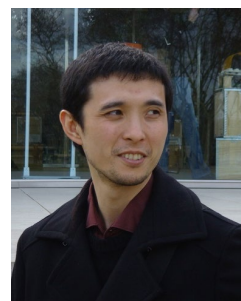


登壇者紹介

● 吉村 有司 様

(東京大学先端科学技術研究センター 准教授)

愛知県生まれ、建築家(Ph.D. in computer science)。2001年より渡西。バルセロナ都市生態学庁、カタルーニャ先進交通センター、ルーヴル美術館リサーチ・パートナー、マサチューセッツ工科大学建築・都市計画学部研究員などを経て、2019年から現職。「地中海ブログ」主宰。主なプロジェクトに、バルセロナ市グラシア地区歩行者計画、バルセロナ市バス路線変更計画、Bluetooth センサーを用いたルーヴル美術館来館者調査など多数。近年は、クレジットカードの行動履歴を使った歩行者回遊分析手法の開発や、AIに建築デザインの分類をさせる「機械の眼から見たもう一つの建築史」など、ビックデータやAIを用いた建築・まちづくりの分野で世界的な注目を浴びる。



● 浦嶋 将年 様

(産業競争力懇談会実行委員、鹿島建設株式会社 顧問)

昭和	47年	4月	東京大学 工学部 都市工学科 卒業
	47年	5月	通商産業省 入省
	56年	3月	臨時行政調査会事務局
	58年	4月	資源エネルギー庁 公益事業部火力課課長補佐
	59年	6月	工業技術院 標準課課長補佐
	60年	6月	大臣官房秘書課課長補佐
	61年	6月	工業技術院 総務部 次世代産業技術開発官
	63年	4月	資源エネルギー庁 公益事業部 ガス保安課長
平成	2年	4月	JETRO ロンドン・センター 次長
	5年	7月	環境立地局 環境指導課長
	7年	6月	大臣官房参事官(技術担当)
	8年	7月	大臣官房地方課長 (併)大臣官房参事官(技術担当)
	9年	7月	大臣官房参事官(資源エネルギー庁担当)
	10年	6月	工業技術院 総務部 技術審議官(研究業務担当)
	13年	1月	内閣府 大臣官房審議官(科学技術政策担当)
	14年	7月	退官
	14年	8月	鹿島建設株式会社入社 土木技術本部 技師長
	15年	6月	企画本部 経営戦略室長
	17年	6月	営業本部 副本部長
	19年	4月	執行役員
	23年	4月	常務執行役員
	26年	4月	専務執行役員
	29年	4月	常任顧問
	31年	4月	顧問 現在に至る

